

TEGOネットだより浜田

ごあいさつ

「てご」とは、方言で「手伝う（支援する）」という意味です。

平成30年10月10日 第124号
浜田市農林業支援センター

秋本番、実りの秋を迎え、丹精込めて世話をしてきた農作物の出来は如何でしょうか。とりわけ、今年の夏の「極暑」での農作業は大変であったと思いますが、「豊作」の喜びの声が望まれます。

この時期は、「五穀豊穣」を感謝する秋祭りが各地域で行われています。秋祭りと言えば、「石見神楽」で、夜を徹しての神楽の奉納があります。子供の頃、眠い目をこすりながら、夜が白む頃まで、神楽を観た思い出があります。最近は、色々なイベントで日常的に神楽が観られるようになっていますが、斎灯の火あかりに照らされ、地域の人が舞殿を囲み、間近で観る神と鬼との迫力ある立ち合いや、笑いを誘う演目・アドリブもあり、奉納神楽の良さや親しみを感じます。神楽を舞われる農業者も多いと思います。昼の農作業に夜の神楽と大変かもしれません、頑張って祭りを盛り上げてください。

（浜田市農林業支援センター長 坂田 佳則）



1. 各支援チームからの話題

平成31年度ふるさと農業研修生募集

新規就農者支援チーム (担当: 石津・渡邊)

平成31年度ふるさと農業研修生の募集について

平成31年4月開始のふるさと農業研修生を募集しています。

ふるさと農業研修生制度は、市内の認定農業者又はそれに準ずる方を指導者とし、最長3年間の研修を行い、その後自営就農や兼業就農（半農半X）につなげていく制度です。研修1年目は、研修手当として月15万円と家賃補助最大2万円の支援を行っています。※2年目以降については、就農形態によって支援内容が異なります。「新たに農業を始めてみたい」「後継者を育成したい」といった方がおられましたら農林業支援センターまでご相談ください。



平成30年研修生 島崎光一さん
研修先 中山農園（養蜂）

認定農業者支援チーム (担当: 小浴・石津)

田んぼアート完成



金城町小国の認定農業者の株式会社藤若農産さんは、事務所近くの圃場にて例年「田んぼアート」での田植え体験や生き物観察会、稲刈り体験など、子供から大人まで参加してのイベントを開催されています。12月には、しめ縄づくりも実施されます。

今年の田んぼアート（写真は9月3日現在）は、本年の干支である戌(イヌ)を描く、見事な出来栄えです。「いいね！（いい稻）でした。」

この活動の様子は、会社のホームページにて紹介されています。

集落営農組織支援チーム (担当: 渡邊・田村)



集落営農チームでは、各地域の集落営農組織の立ち上げや法人化について相談・協議を行っています。農村の高齢化、担い手の不足が急速に進んでいます。

地域の農業を維持していくためにも、みなさんで集落営農に取組んでみませんか。何でもお気軽に相談してください。

『10月のチーム活動』：10月10日：自走草刈機の視察(佐田町)

10月15日：集落営農法人化研修会(出雲市)

2. 「いちじく祭り」の開催について

平成 30 年 9 月 21 日（金）、浜田市いちじく生産組合による「いちじく祭り」が産直市場黒川店前において開催されました。いちじく生産組合の 32 名の組合員は、良質のいちじく生産のために、先進地視察や栽培研修等を積極的に行われており、自慢のいちじくが店頭に並びました。

当日は、300g入り 1 パック 350 円と 1kg入り 1 箱 800 円のいちじくが販売され、非常に好評で午前中の早い時期に完売となりました。平成 30 年 9 月 22 日（土）、道の駅「サンピコごうつ」でも開催されました。



3. 平成 31 年(2019 年)は、「浜田開府 400 年」です！

***** 「時代を超えて明日につなぐ」 ***** 400 年に想う未来 — 新たな浜田の物語

浜田地域はおよそ 1300 年前の国司時代より綿々と歴史を紡いでいますが、現在の浜田市のまちづくりの基礎ができたのは、元和 5 年（1619 年）、伊勢国松坂から浜田に転封した初代藩主古田重治の浜田藩の開府に遡ります。

平成 31 年は浜田藩が成立してから 400 年を迎える節目の年です。開府 400 年を契機に浜田の歴史や文化、まちづくりをふりかえり、新たな浜田のすがたを考える機会にしましょう。



浜田開府 400 年 ロゴマーク

4. 西条柿初出荷式について

平成 30 年 10 月 2 日（火）、いわみ中央西条柿生産組合による平成 30 年産の西条柿の初出荷式が、内村町の西条柿選果場前広場において開催されました。今年の出荷目標 170 t、販売目標 5,500 万円となっております。

関係者約 80 名に見守られながら市場に向けて出荷されて行きました。



稻垣生産組合長あいさつ



ドライバーへ花束贈呈



万歳三唱



出荷便見送り

5. 平成 30 年「秋の農作業安全確認運動」が実施中

近年、農業就農人口が減少する中、農作業死亡事故は 300 人以上で推移しており、事故件数を減少させることができない課題となっています。農作業事故防止に向けた対策の強化を図る必要があります。このため、秋作業が行われる 9 月～10 月を重点期間として、「秋の農作業安全確認運動」が実施されています。農作業事故防止の取組みをよろしくお願ひいたします。



重点テーマ 『まずは ワンチェック、ワンアクション で 農作業安全』

当情報誌は、新規就農者、認定農業者、集落営農組織と関係機関の皆様に配信しています。ご意見や掲載をご希望される場合は下記までご連絡ください。

■ 発刊元 浜田市農林業支援センター（農林振興課 普及支援係）
〒697-8501 島根県浜田市殿町 1 番地（浜田市役所 4 階）

TEL : 0855-22-3500 FAX : 0855-22-3477
E-mail : n-shien@city.hamada.lg.jp